

平成27年度 安全教育に係る協力活動

○自衛消防隊研修会の開催

- 〔開催日〕 平成28年9月7日（水） 9：10～15：50
- 〔開催場所〕 茨城県立消防学校 体育館・校庭
- 〔参加者〕 24名（13事業所）
- 〔講師〕 4消防本部 8名（那珂市消防本部、大洗町消防本部、鹿行広域事務組合消防本部、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部）
- 〔指導員〕 4原子力事業所 5名（原子力科学研究所、核燃料サイクル工学研究所、大洗研究開発センター、日本原子力発電）
- 〔訓練概要〕
- （1）座学
 - ① 自衛消防に関する事項について
 - （2）実動訓練
 - ① 空気呼吸器等の装着訓練
 - ② 屋内消火栓の取扱要領（ホース延長・収納等の操作）
 - ③ 消防自動車からの放水・吸水訓練
 - （3）総合訓練
 - 指揮隊（含支援隊）、消火隊、救出隊に分かれて、実放水を含む火災防御・救出訓練を実施（想定：平屋事務所より出火、延焼中。職員2名が逃げ遅れ。）

原子力事業所安全協力協定加盟事業所の「平成28年度自衛消防隊研修会」は、13事業所から24名が参加して開催されました。

今年度で8回目となる本研修会は、参加対象者を自衛消防隊の初心者を中心に募集し、体育館での座学（自衛消防に関する事項について）を行い、その後実習として、体育館及び校庭において実動訓練（① 空気呼吸器等の装着訓練、② 室内消火栓の取扱要領、③ 消防車からの放水・吸水訓練）を行いました。

総合訓練では、講師の運転する消防関係車両に4台に分乗し、構内を一周し火災現場に到着、指揮隊の指示に従い、消火隊による放水、救出隊による建物内から負傷者（ダミー）救出するなど、実際の火災現場に近い形での訓練を行うことができました。

当日は、台風の影響で豪雨となりましたが、総合訓練を開始するまでに雨も上がり、予定した訓練内容は全て終了することができました。

今回の研修会では、東海・大洗原子力規制事務所殿に視察頂きました。また、NHK水戸放送局の取材があり、夕方の県内ニュースで紹介されました。



開校式・実動訓練



総合訓練

